

ほけんニュース

知っていますか？ アタマジラミ

ここ数年、幼稚園や保育園、小学校でアタマジラミが発生しています。アタマジラミはケジラミなどとは違い、不潔・清潔とはまったく関係なく感染します。子どもがアタマジラミに感染した場合はどうしたらしいのか、対処法などを紹介します。



アタマジラミとは…



アタマジラミは頭の髪の毛に寄生する昆虫で、成虫は体長2~4mmくらいの大きさです。成虫、幼虫や雌雄に関係なく吸血します。成虫は卵を髪の毛に産みつけ、大きさは0.5mmくらいです。

どうして感染するの？



子どもたちは頭や体を寄せ合って、お絵描きをしたり、本を読んだりして遊びます。そうした時に、頭と頭が触れあうことでうつります。また、保育園などで集団で昼寝をする時や、帽子やタオル、マフラーなどの貸し借りなどによってうつることがあります。

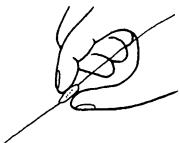
- ▶アタマジラミは、清潔・不潔とは関係なくだれでも寄生される可能性があります。犯人さがしをしたり、差別やいじめにつながったりしないように注意しましょう。
- ▶アタマジラミは季節を問わず発生します。
- ▶髪を手で触ってもアタマジラミはうつりません。また、床などに落ちたアタマジラミが足からはい上がって髪の毛に寄生することはありません。
- ▶アタマジラミは飛んだり、はねたりはしません。

知って対応！ アタマジラミ

アタマジラミの見つけ方

〈卵の場合〉

しっかりと髪の毛にくっついているので、指でつまんで引っぱってもなかなか動きません。



〈ヘーキャスト(毛についた皮膚の分泌物など)の場合〉

指でつまむと簡単に動いて取れます。



アタマジラミが寄生しているかは髪の毛に産みつけられた卵によって判断するのが簡単な方法です。卵はだ円形で、つやがあり少し透けた乳白色（ただし、古くなったぬけ殻は薄い茶色）をしています。ふけなど皮膚の分泌物と似ていて、見間違うことがあります。※判断がつかない場合には髪の毛ごと切り取り、病院や保健所などに持つて行き、調べてもらいましょう。

駆除の方法

駆除剤としては、市販のスミスリン®パウダーと、スミスリン®Lシャンプーがあります。

スミスリン®パウダーの場合

- ①スミスリン®パウダーは頭髪に振りかけて、髪にもみこみヘーキャップなどで覆い、そのまま1時間おき、洗い流します。
- ②その後、普段使っているシャンプーでよく洗い直します。

※これを、3日ごとに3~4回くりかえします。ただし、殺卵効果はないので、すくしで丁寧にすいたり、卵のついている髪の毛を1本ずつはさみで切り取ったりします。

子どもがアタマジラミ症になった場合、家族にもうつる可能性があります。家族全員で駆除しましょう。

また、くしやブラシ、タオル、枕カバー、シーツなどを共用しないように注意します。くしやブラシなどは、よく洗い、ドライヤーの熱風で乾燥させたり、60°C以上の湯に5分間以上つけたりします。枕カバー、シーツなどは、洗濯をして熱風の乾燥機で乾かすか、アイロンをかけましょう。



スミスリン®Lシャンプーの場合

- ①頭髪をぬらし、スミスリン®Lシャンプーで洗います。5分間は洗い流さないでそのままおきます。
- ②その後、丁寧に濯いた後に普段使っているシャンプーでよく洗い直します。

※パウダーと同様に3日ごとに3~4回くりかえします。また殺卵効果はないので、すくしで丁寧にとかし、卵を取り除きます。

薬剤を使う時は使用方法・用量を守りましょう。

注意

アタマジラミ予防のためにも、時どき子どもの頭髪をチェックしましょう。





～皮膚科編～

乾燥肌

症状

皮膚ががさがさになり、乾燥して、白く粉をふいたようになります。また、かゆみが出ることもあります。

原因・治療

冬は空気が乾燥します。子どもの皮膚はおとなにくらべて皮脂の分泌が少なく、またバリア機能が未発達なため、乾燥しやすく、刺激にも敏感です。乾燥するとバリア機能がどんどん失われ、そのため、子どもは肌のいろいろなトラブルを起こしやすくなります。年齢や体质などで症状に違いはありますが、乾燥しやすい部位を中心に保湿剤などをしっかりと塗るようしましょう。

こんな時どうする？ No.15
子どもの病気＆健康カード

家庭でのケアと注意点

皮膚の乾燥がひどい場合は、保湿剤を塗る回数を増やします。入浴後のほか、朝起きて着替える時や、外出前に塗るなどこまめにつけるといいでしょう。そのほか、入浴剤なども保湿効果の高いものを使うなど工夫してみましょう。

乾燥肌の場合は冬に肌を露出していると、肌の状態が悪くなることもあります。子どもの状況に応じて、長ズボンにするなど服装にも配慮しましょう。



監修 関東中央病院 皮膚科 部長 日野治子先生

※コピーライトで切り取ってお使いください。

このカードは複数して保護者に配布できるように複数してあります。また、保護者に配布する目的に限り、出典を明示し、この面をホームページまたはメールで配信することができます。

お知らせ

今月号の写真ニュースでは保護者向けにアタマジラミの見つけ方を紹介しましたが、駆除の方法は付録の2~3ページに載せてあります。写真ニュースの横に付録もはっていただきますと、保護者の方により関心を持っていただけるかと思います。

この一冊で学校、園・所で必要な応急手当のすべてがわかる

覚えておこう応急手当

加藤 啓一 監著
(日本赤十字社医療センター)

大人が気をつけていても、子どもはどこでけをするかわかりません。子どもが突然の事故や事件に巻き込まれた際に、けがや病気を悪化させないためにも、その場に応じた適切な応急手当をすることが必要になります。

本書は日常的な傷の手当だけでなく、いつ起こるかわからない大きなかがに備えて覚えておきたい心肺蘇生法やAEDの使い方など医師や救急隊に引き継ぐまでにすべきことを写真とイラストでくわしく解説します。

■B5判/80ページ/カラー/ハードカバー ■2,205円(税込)

内容

- 第1章 一次救命処置
- 第2章 日常的なけが
- 第3章 手足のけが
- 第4章 頭部・体幹部のけが
- 第5章 緊急時の手当
- 第6章 乳幼児の手当
- ・救急車の呼び方
- ・事故後に現れる心の症状など



*お支払い・お申し込みに関するお問い合わせは下記「読者サポート本部」までお寄せください。

【東京本部TEL】03-3263-7401

【大阪本部TEL】06-6228-1910

【九州本部TEL】092-451-6535

少年写真新聞
Juniors' Visual Journal
2008年(平成20年)11月8日発行
第297号付録◎少年写真新聞社 2008年
※著作権法により、本紙の無断複写・転載は禁じられています。

ほけん ニュース

株式会社 少年写真新聞社
〒102-0032 東京都千代田区九段北1-12-12
<http://www.schoolpress.co.jp/>

★定期刊行物は終わる期間を予定していない刊行物ですから、年度が変わらしても、購読中止のお申し出がない場合、引き続きニュースをご送付いただけます。

アタマジラミへの対処の仕方

関東中央病院 皮膚科

部長 日野治子

日常生活での注意点

ヒトに寄生するシラミには、アタマジラミ、コロモジラミ、ケジラミがあり、いずれも吸血性です。最近、幼児・学童の間ではやっているのがアタマジラミで、頭部に寄生し、毛の根元に産卵します。寄生するとかゆみが強く、時にかきこわしてしまうことによって二次感染を生じます。

アタマジラミは頭髪をかきわけ、虫卵・成虫を見つければ、容易に診断ができますが、産みつけられた卵は毛に固着し、簡単には取れません。

治療について

治療は、市販のスミスリン®パウダーを頭部にまんべんなく振りかけ、頭全体をタオル、シャワーキャップなどで覆って1時間待った後、洗い流します。またスミスリン®レシャンプーという洗髪剤を、頭髪全体に行き渡らせ、そのまま5分待って濯ぎます。パウダーのように1時間待たなくてよいので手軽に使用できます。濯ぎ落とした後、通常のシャンプーで洗い直すとよいでしょう。これを3日に1度、3~4回くりかえします。普通の洗髪は毎日行って構いません。粉末剤もシャンプー剤も殺卵力はなく、1回の使用では不十分なため、くりかえしての使用が必要です。毛幹に固着した卵は中に幼虫がいなくなっていても容易には取れないので、すくくしですき取ります。最近では、スミスリン®が効かないシラミがいるともいわれています。その場合は医師に相談しましょう。

アタマジラミは接触感染でうつります。頭を寄せ合って遊ぶ機会の多い幼児・学童に増加しています。保育園での枕の共有・頭を並べて寝覚をするなどでも、うつるといわれます。アタマジラミは学校伝染病として扱われていますが、出席停止の必要のない感染症です。アタマジラミだからと出席停止にしてもまったく意味がありません。近年は学習塾などを介して広い地域に拡大している場合もあり、1人見つけたら、親・兄弟にもうつっている場合が多く、家族・友人など一齊に治療が必要です。

アタマジラミが発生した場合、いじめなどの原因にならないよう配慮すべきです。不潔だからとか非衛生的だからうつったのではないことをよく理解させ、幼稚園や保育園、各学校・学習塾などで看護師、養護教諭、学校医などを中心に、一齊に検査したり、治療したりするくらいの横の連携が必要でしょう。

子どもたちが頭を始終かいていたり、かゆがったりしたら、一度丁寧に頭の毛をかきわけて見てください。毛にこびりついた白い卵、ごま粒ぐらいの動く虫を見つけたら、退治してあげてください。ただし、卵のように見えて簡単に動かせたら、卵ではなくふけの一種です。間違えやすく、注意が必要です。まめな洗髪、よくくしでとかす、時には短く毛を切るなども予防になります。専門の皮膚科医に相談すればよい指導や助言がもらえると思います。